

# AMPS オンラインコース

コロナ禍で、世界中で AMPS 講習会が開催できない状況のなか、オンラインコースがあります。

作業療法学科 3 年生が、2020 年 12 月中旬からオンラインコースを経験しました。  
この順序で 1 か月間、自分の好きな時間に、学修できます。

モジュール	タイトル	時間
1	イントロダクション (AM PS)	7分
2	イントロダクション (AM PS Administration)	5分
3	AM PS 評価項目	6.5時間
3.1A	イントロダクション (評価)	12分
3.1B	説明	5分
3.2	Body Position (Stabilizes, Aligns, Positions)	35分
3.3	Obtaining and Holding Objects (Reaches, Bends, Grips, Manipulates, Coordinates)	45分
3.4	Moving Self and Objects (Moves, Lifts, Transports, Calibrates, Flows)	45分
3.5	Sustaining Performance (Endures, Paces, Attends, Heeds)	35分
3.6	Applying Knowledge (Chooses, Uses, Handles, Inquires)	40分
3.7	Temporal Organization (Initiates, Continues, Sequences, Terminates)	45分
3.8	Organizing Space and Objects (Searches/Locates, Gathers, Organizes, Restores, Navigates)	45分
3.9A	Introduction to the Adapting Performances Skills	15分
3.9B	Adopting Performance (Notice/Responds, Adjusts, Accommodates, Benefits)	45分
4	ケース評価① (Bill)	1.75時間
5	評価の仕方を改善させるために	15分
6	ケース評価② (Kate)	1.5時間
7	ケース評価③ (Penny)	2時間
8	評価傾向	10分
9	AM PS Administration プロセス	2.5時間
10	ケース評価④ (Nicholas)	1.5時間
11	ケース評価⑤ (Colleen)	1.5時間
12	評価傾向	10分
13	環境整備	10分
14	おわりに	10分

学生の感想からの抜粋です。

- 英語は、比較的ゆっくり、はっきりと発音していて聞き取りやすい。動画には英語字幕がある。知らない単語は動画を停止して調べることができる。英語マニュアルと日本語マニュアル (CIOTS Japan から入手できます) 両方使用して進めた。
- 設定された時間よりも長く掛かってしまう可能性が高い。参考所要時間が 45 分でも 60 分かかることもあった。1 週間に 3, 4 日, 3~4 時間ずつ進めていった。
- 利点は、①自宅で自分のペースでどんな時間帯でも進めることができる、②説明が理解しにくかった部分は何度でも見直すことができる、③留学することなく、AMPS を考案されたアン・フィッシャー氏を始めとする CIOTS の先生方の説明を聴くことができる。
- 欠点は、①計画的に進めなければ、30 日間で終了することができない。②英語マニュアルが届くまでに数日かかり、海外輸送費を要する。③通信状況により動画が時々止まる。④メールで質問できるが、英語なのでハードルが高い。
- 受講しながら生活の中で「今必要な技能項目はこれだな」、「今の遂行は技能項目の 2 点に当たるな」、など無意識に考えており、知識が定着していったと感じた。
- 作業遂行を観察する力、メモの仕方、観察したことを解釈する力、英語の力についても向上したと感じた。

(文責 吉川ひろみ)